

FMミラクルパウダー FM-102

(床用樹脂ワックス剥離廃液処理用)

使用手順書

取扱い上の注意



- 本品は食品ではありません。廃液処理の用途以外には使用しないで下さい。
- 使用に際しては必ずゴム手袋とマスクを着用して下さい。
- 子どもやペットの周辺には絶対に置かないで下さい。
- 剥離廃液は高アルカリ性のため、手袋を着用し、取扱いに注意してください。
- 開封したものが余った場合は必ずジッパーを閉じて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。

救急処置



- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い落とし、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

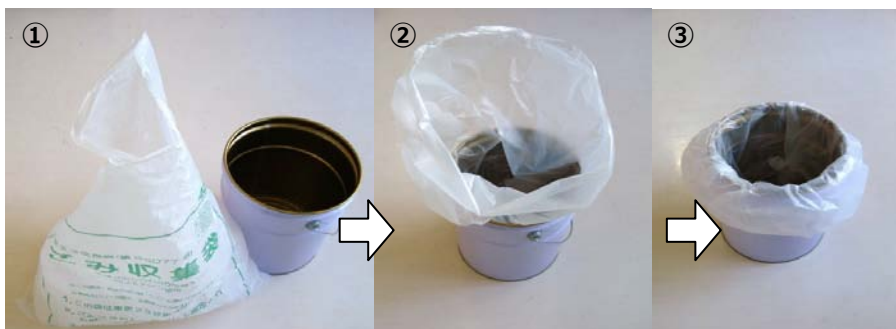
1. 準備

(1) 作業を始める前に次のものを用意して下さい。

☑ 用意するもの	備考
<input type="checkbox"/> FMミラクルパウダー	約1kg 入 1 袋
<input type="checkbox"/> 剥離廃液	15ℓ以下
<input type="checkbox"/> ペール缶	15ℓのラインに目印があるもの
<input type="checkbox"/> ゴミ袋	容量が 45ℓで破れにくいもの
<input type="checkbox"/> かき混ぜ棒	先が尖ったり角張ったりしていない棒状のもの
<input type="checkbox"/> マスク	微粉末を吸引しないため
<input type="checkbox"/> ゴーグル(保護眼鏡)	微粉末が眼に入らないように保護するため必ず着用すること。
<input type="checkbox"/> 手袋	強アルカリ性の剥離廃液から手肌を守るため必ず着用すること。

(2) 廃液を処理する前に、あらかじめ下図のように、ゴミ袋をペール缶の中に広げておきます。

- 作業や廃棄の途中で袋が破れると、中身がこぼれてしまうことがありますので、ゴミ袋は必ず破れにくい丈夫なものを用いるか、2枚重ねにしてご使用下さい。



2. 処理作業

(1) 廃液を、ペール缶に準備したゴミ袋の中に注ぎ入れます。

容量は最大でも15ℓを超えないようにして下さい。

- ペール缶側面の突起部分(右図点線)が約15ℓの目安になります。
- 剥離廃液は高アルカリ性のため、手袋を着用し、取扱いに注意してください。



(2) 廃液にFMミラクルパウダーを入れ、手早く、均一に混ぜる

ように棒などでかき混ぜます。(約数分で粘り気が出るので、時々かき混ぜて下さい。)

- 本品1袋(約1kg)で約15ℓの廃液を固化できます。
- 但し、廃液の種類等によって、使用量が異なることがあります。
- パウダーの細かい粒子が飛び散ることがありますので、必ずマスクを着用し、パウダーを直接吸い込まないようにして下さい。
- 開封したものはできるだけ早めに使い切ってください。



(3) 廃液は同時に中和され、通常数分でおから状になります。

- ただし、廃液の種類等によっては、おから状にならずにペースト状になってしまうことがあります。このような場合は、おから状になるまで本品を追加し、かき混ぜて下さい。



3. 廃棄

- ゴミ袋の口を縛ってペール缶から取り出し、廃棄します。
- ゴミ袋を上向きに取り出そうとすると取り出しづらく、摩擦で袋が破けることがあります。必ず右図のようにペール缶を横に倒してから、ゴミ袋を引き出すようにして下さい。
 - おから状の固化物は焼却処理が可能ですが、処分方法は各市町村のルールに従って下さい。



成分:高吸水性樹脂、天然有機物、中和剤 **内容量:**約 1kg

用途:床用樹脂ワックス剥離廃液(剥離廃液)

特長:剥離廃液を自動的に中和[※]し、数分でおから状に固化します。(※ pH7~9 の中性領域)

使用量:本品 1 袋で 15ℓ以下の廃液を固化できます。

(但し、廃液の種類等によって使用量が異なる場合があります。)

製造者:富士メンテニール株式会社

電話 (03)-3233-0761 FAX (03)3233-0778

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町5-2 第2日成ビル7階